



ヒューマンエラーの未然防止や、発生した後のエラーにつながる要因を見つけ出します。

特色

- さまざまなヒューマンエラー事例を通して、学習を進めます。
- アニメーションでわかりやすく説明しているため、導入教育に最適です。
- 簡便で背後要因まで抽出できるノタメニ分析手法が身につきます。

カリキュラム

- 第0章 はじめに
 - 1 学習のガイダンス
 - 2 はじめに
- 第1章 ヒューマンエラーに対する職場の対応
 - あなたの職場はどれですか
 - 1 ヒューマンエラーに対する職場の対応
 - あなたの職場はどれですか
- 第2章 ノタメニ分析
 - 1 簡単なヒューマンエラー事例
 - 2 生じたエラーの基本構文
 - 3 ノタメニ分析をしてみよう 1
 - 4 ノタメニ分析をしてみよう 2
- 第3章 PSFとリカバリー・ファクター
 - 1 PSFとは
 - 2 制御室に潜むPSF
 - 3 作業現場のPSF
 - 4 リカバリー・ファクター:
 - 皆でふせぐヒューマンエラー 1
 - 5 リカバリー・ファクター:
 - 皆でふせぐヒューマンエラー 2
 - 6 エラーを分類してみよう
 - 7 エラーの種類とリカバリー・ファクター
- 第4章 要因分析をしてみよう
 - 1 要因分析のステップ
 - 2 経緯を捉える
 - 3 要因を考える
 - 4 流れ図を描く
 - 5 対策を考える
 - 6 分析ステップの練習
- 第5章 おわりに
 - 1 おわりに
 - 2 このコースのまとめと参考情報

受講対象者

プラント運転員

監修

行待 武生 慶應義塾大学 教授

教材概要

想定学習時間

◆ 2時間

最短実行時間

◆ 70分

教材構成

◆ Webによる教材配信

◆ テスト数 2